

行事許可申請書

令和6年8月24日

東播磨港長 殿

NPO 法人高砂海文化 21C

代表理事 小田和美

1. 目的及び種類

ヨットレース

2. 期間及び時間

令和6年9月15日07時00分から15時30分まで

(予備日：令和6年10月31日迄の土日(内1日))

3. 区域又は場所

東播磨港高砂西防波堤灯台から230度500mを中心とした半径1500mの円内海域。

4. 方法

- ・作業兼警戒艇によりスタート地点に別紙3のマークブイ(以降ブイと記す)を設置する。
- ・レースのゴール地点については、当日の風の状況を勘案して、作業兼警戒艇をゴール地点まで移動させ、同地点をゴールとする。(当日の風の状況によりブイをスタート地点から移動させず、同地点をゴールとする場合もある)
  - ※ブイはアンカー及びアンカーロープで固定する。
  - ※レースは別紙1のとおり上島を半時計回りで航行する。
- ・レース終了後、作業兼警戒艇によりブイを撤去する。

5. 事故防止措置

- ・本作業の現場責任者を「正：小田和美・副：小野澤真史」に定め、事故防止措置等について監督します。

連絡先は次のとおりです。

電話



(小田携帯)

(小野澤携帯)

- ・レース参加艇及び作業兼警戒艇の船員に対して、救命胴衣を着用させる。
- ・レース中は船員以外の専従見張り員を同乗させた作業兼警戒艇1隻を配置し、警戒に当たらせる。
- ・レース参加艇に一般船舶を妨げないよう周知する。なお、一般船舶の航行に支障がある場合レースを中止する。
- ・陸上本部、作業兼警戒艇及びレース参加艇には、国際VHF、携帯電話等の手段により常時連絡体制を確保する。(別紙2)
- ・事故その他の異常が発生した場合は、緊急連絡系統(別紙2)により関係先へ連絡する。
- ・気象海象に十分注意し、風速10メートル/秒以上、波高1.0メートル以上、視程2000m以下のいずれかに達した場合及び気象警報・注意報が発令された場合はレースを中止する。(出航前に当日の気象情報をインターネット等により入手する。)
- ・また、本大会責任者が参加の技量、諸事情により実施困難と判断した場合はレースを中止する。
- ・ブイには所有者名及び連絡先を明記する。

## 6. その他

- ・ブイの設置及びコース設定については、錨泊船及び海苔網区画等を避けて行う。
- ・ヨットレース大会開催に関する説明をレース海域付近の企業及び漁業関係者に対して行う。(高砂市漁業協同組合、(株)カネカ、(株)ジブテック、キッコーマン(株)、白井汽船(株))
- ・レース参加艇には、海上衝突予防法等の海事関係法令についての周知徹底を図り安全航行に努める。
- ・レース参加艇は、7mから12mまでのエンジン付きクルーザーヨット10隻程度。

# 別紙 1

## 万灯祭播磨灘ヨットレース2024大会 (MHLガッタ) 上島周りコース

スタート

フィニッシュ

スタート後に本部艇のみ移動、フィニッシュは、本部艇を右舷約10mに見て通過、作業兼警戒艇 (本部艇) からの音響信号を1声を発する時をゴールとする。但し、風の状況ではスタートラインがフィニッシュとなる

緯度経度は参考値

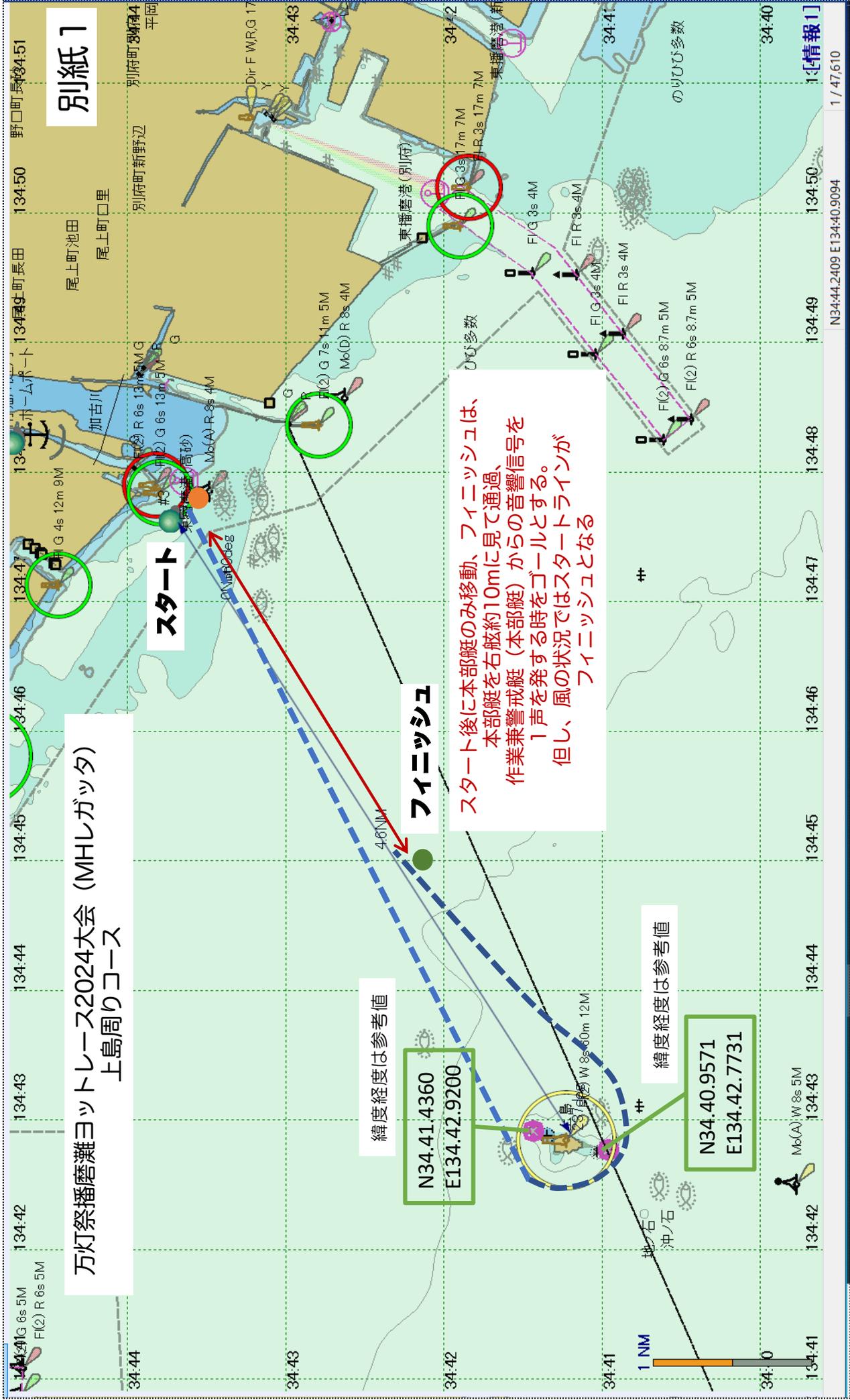
N34.41.4360

E134.42.9200

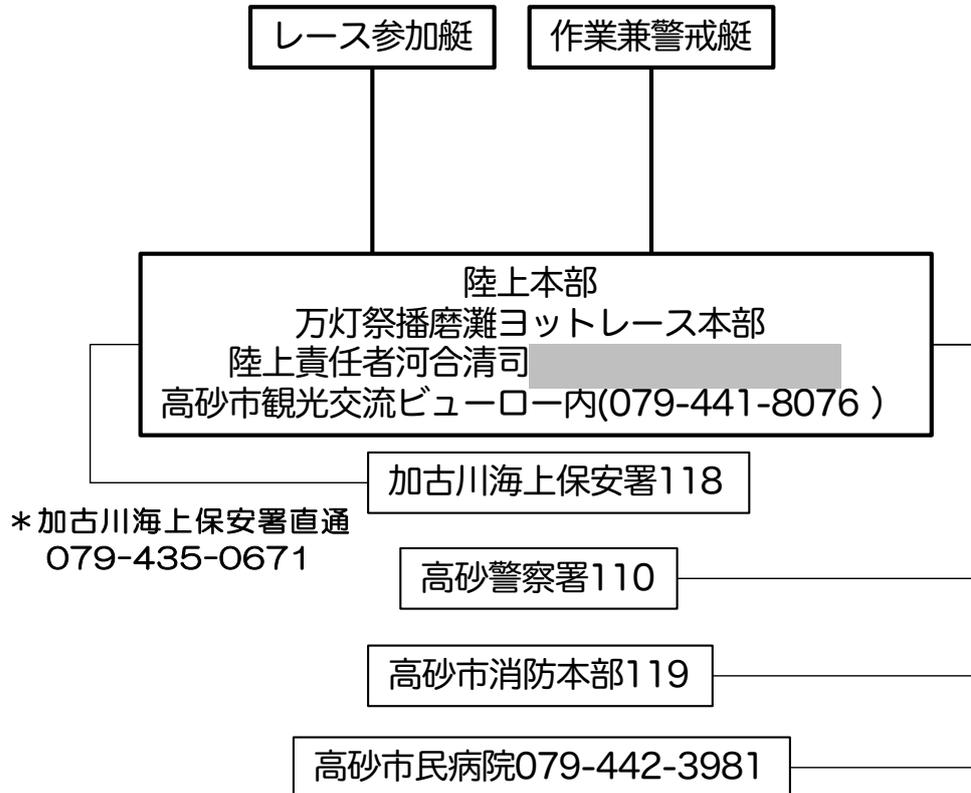
緯度経度は参考値

N34.40.9571

E134.42.7731



## 緊急連絡方法



## 作業兼警戒艇の要目

船名	くれない丸
全長	8.92m
総トン数	6.4トン
船検番号	2
船長名	小田 和美
通信設備	国際VHF

# マークバイの形状

